

各位

令和3年4月15日
公益財団法人日本少年野球連盟
会長 惣田 敏和

通達

新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、いくつかの自治体では小中学校や高校に対して部活動の原則自粛が要請される事態が起きています。

それを受けて当連盟は以下の要項にてチームの活動を行うよう通達致します。

記

1. 全チームが連盟のガイドラインを再度確認し、マスク着用、手洗い、消毒、検温の基本的事項を中心に徹底順守すること。
2. 部活動が休止された学校の選手は、平日のチーム活動については休止する。
3. 土、日、祭日のチーム活動についてはチームの判断に任せるが、選手に参加を強制してはならない。
4. 開催中の大会に関しては特に、移動や保護者の人数制限を厳格に守ること。

以上



(公財)日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE

新型コロナウイルス 感染予防対策



密集対策

練習中・球場内・試合中(練習中を含む)は、できるだけ選手・コーチ同士の距離をとり、可能な限り密集を避ける。



密接対策

できるだけ2m、最低1mの安全距離を確保する。



密閉対策

車・バス等での移動時の換気、ミーティング等はなるべく屋外で行う。



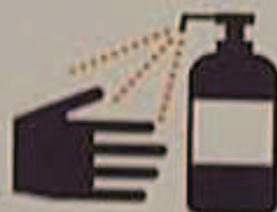
マスク着用

ユニフォーム着用者はグラウンド・ダグアウトを除く全てのエリアにおいてマスクを着用する。



検温

起床後・球場への出発前等、決まった時間での体温記録。



手指消毒

入口及び球場内に消毒用アルコール剤を設置。



石鹸で手洗い

手洗いは十分に泡立てた石鹸と流水で行う。



除菌清掃

高頻度接触面は定期的に消毒を行う。



手袋着用

必要な時は衛生手袋(使い捨て)を着用する。



近距離での会話
大声での声援

近距離での会話や発声、高喊を避ける。大声での応援は原則禁止。



素手のハイタッチ

素手でのハイタッチや握手を控える。



眼・鼻・口を触る

ボールを触った手で眼・鼻・口を触らない。



行動記録

大規模な大会の際は、選手・スタッフの行動記録をとり、感染防止に活用する。



座席の間隔を
空ける

ダグアウトシート、観客席の間隔を空ける。

選手・監督・コーチ・
審判員・スタッフ・観客等と
その家族を守る!!